

国際協同組合年

IYC 通信



No.4 青森県生活協同組合連合会

<青森県記念集会開催報告>

1) 日 時：12月6日(木) 13時～16時

2) 場 所：青森県水産ビル7F 大会議室

3) プログラム

①開会 : 副代表 赤平憲二 (県漁連会長)

②主催者代表挨拶 : 代表 岡山時夫 (県農協中央会会長)

③来賓挨拶 : 青森県知事 青山祐治 (青森県副知事)

④基調講演 : 基調講演

「協同組合の新たな役割—FEC 自給圏の形成めざして」

2012 国際協同組合年全国実行委員会 代表 内橋克人氏

⑤情勢報告 「2012 国際協同組合年における各国協同組合の取組と今後の課題」

2012 国際協同組合年全国実行委員会事務局 平郡和幸氏

⑥集会アピール採択 : 副代表 井筒智義 (県生協連会長)

⑦特別決議 : 相坂氏 (農協中央会副会長)

⑧閉会 : 副代表 本間家大 (県森連会長)

<当日の様子>

国際協同組合年 (IYC) 青森県実行委員会の企画第3弾として記念集会が開催され、JA (県農協中央会)・JF (県漁連)・県森連・県生協連の関係者ら430名が参加しました。

(内：県生協連は118名の出席でした。)

集会は、主催者代表挨拶—来賓挨拶に続き、内橋克人氏の基調講演がはじまりました。内橋氏は、

協同組合がテーマとして掲げる「協同組合はより良い社会を築く」の「より良い社会とは何か」と問いかけ「今日は、胸に響く、心に残る言葉を伝えたい」と語りはじめました。

青森県の将来の姿などに触れながら「FEC 自給圏」を論じ、「今日紹介したことの一つでもいいのでご記憶いただき、自らを奮い立たせてほしい」と結び、会場を後にしました。

集会は、「情勢報告」に続き、県生協連井筒会長が「国際協同組合年に関わる青森県記念集会アピール」を、農協中央会相坂副会長が「TPPに関する特別決議」を読み上げ、いずれも満場一致で採択され終了となりました。



<講演中の内橋克人氏>



<集会アピールを読み上げる井筒会長>